

今年も荒川区産業展に出展します



都立産技高専 吉田喜一

今年も荒川区産業展が3月12日(土)、

13日(日)に南千住の総合スポーツセンターで開かれます。両日とも2階の産技高専ブースで学校の紹介、産学交流の宣伝を行います。また13日(日)は終日1階体育館でいろいろなイベントを下記のように開催します。ぜひたくさんの方々おいで下さい。楽しい催しがたくさんあります。

A・10〜12時 第10回中学生ロボコン 今年でちょうど10回目の中学生ロボコンです。産技高専ロボコンの指導によって、荒川区、北区の中学生50人が16班に分かれてロボコンを行います。小中学生向けのものづくり教室(BからFまで各コースの先生・学生が教えます)

B・13〜15時 2足歩行遊具の製作(ロボットコース)
C・13〜15時 うそ発見器の製作(情報通信コース)
D・13〜15時 カミヒコーキの製作(航空宇宙コース)
E・13〜15時 電子工作(医療福祉コース)

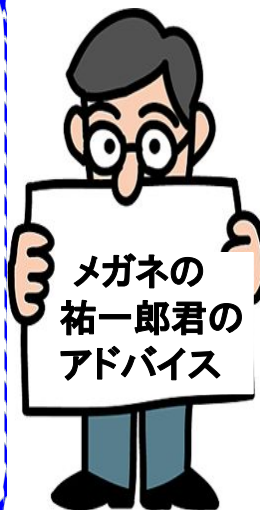
F・13〜15時 戻る遊び道具の製作(ロボットコース)

G・13〜15時 今年度の高専ロボコンに出場したマシンのデモ(ロボコン地区大会でアイデア賞をとった、大変不思議な『上下二足』歩行ロボットです。このロボットに大人でも子供でも乗ることが出来ます。このマシンも東京新聞で報道していただきました。)

◇映画『いのちの山河』上映大成功しました!!

10月号でお知らせした映画『いのちの山河』は12月10日サンパール荒川で上映されました。延べ2000人を超える方々に見ていただきました。東京新聞にも報道をしていただきました。

現在国民健康保険の滞納率は全国的に20%と聞いています。お金がなくて医療を受けられないという状況をなくさなければなりません。涙なくして見られない、そして命の大切さがよくわかる映画でした。感想の一部を紹介します。●心にしみる内容でした。地域の活性と行政の将来の豊かさを希望します。手厚い行政を希望します。菅総理に見ていただきたい。(50〜60代・女性) ●沢内村の情熱に感動しました!(30〜40代・男性) ●今でもその精神を貫きとおさねばと思います。たくさんの人に知らせたい映画です。(50〜60代・女性) ●政治の原点について考えさせられた。(50〜60代男性) ●法律の事など考えたこともなく暮らしていましたが、73歳になって良い勉強をさせていただきました。(女性)



開業50年 節目を迎える日比谷線南千住駅

こんにちは。メガネのサトウ4代目です。今回は、南千住の地域住民にとって大切な交通機関の一つである、地下鉄日比谷線のお話です。

日比谷線は、中目黒駅から北千住駅まで、全長20.3kmの路線です。21の駅があり、一日平均106万3千人(※1)の輸送人員がある都心の大動脈です。両端の駅・中目黒から先は東急東横線、北千住から先は東武伊勢崎線に直通し、都心と郊外を乗り換えなしで結んでいます。運転開始当時、このことは画期的でした。もともと、全線が同時に開業したのではなく、完成した区間から部分開業を重ね、東京五輪開催年である昭和39年の8月29日に最後の区間が完成し、全線開業に至りました。

その日比谷線で昭和36年3月28日、最初に開業した区間が南千住〜仲御徒町駅間で、来月にはちょうど50年の記念すべき節目です。愚父の話によれば、開業した頃はまだ都電が今の都バス車庫の所から浅草方面へゴロゴロと走り、常磐線は茶色の車体で床が木の旧型国電が主力で、時にはSL列車が煙を上げて走っていた時代だったので、日比谷線の銀色のステンレス車体と、静かで滑らかな乗り心地が新鮮で、とても印象に残っているということです。

活躍を続けた開業時からの車両(3000系)は、昭和の終わり頃から快適性・省エネ性に優れた後継車両(03系)に取り替えられ、平成6年を

最後に引退しました。それでも、優秀だった走行機器類が地方私鉄で再利用されている他、長野電鉄には車両そのままの状態で譲渡され、製造から8年近く経った現在でも、善光寺平を快走して「第2の人生」を送っています(写真参照)。

現在の日比谷線南千住駅は、一日の乗降客数が2万4千人弱(※2)で、実は日比谷線の中で最も乗降客が少ない駅です。それでも、汐入地区の再開発と人口増加などにより、近年は漸増傾向にあります。また、南千住には車両基地・検車区が設けられているため、当駅始発



・終着電車があつたり、乗務員の交代が行われたりすることもある、輸送上重要な駅と言えます。近年では、エスカレーター・エレベーターが設けられ、バリアフリー化が図られると共に、ホーム上に空調完備の待合室も用意され、より快適に利用できるようにリニューアルされています。南千住駅は、これからも時代と共に進化し続けて行くことでしょう。

(※1)平成17年度。社団法人日本地下鉄協会ホームページより。(※2)平成21年度一日平均。東京都統計年鑑より。

「消費生活アドバイザー」 佐藤 祐一郎



◆メガネのサトウ◆
 南千住5丁目43の13【コッ通り】
 TEL 03(3806)4930

★休業日のごあんない★
 2月:24(木)

3月:1・8・15・22(毎週火曜)

★営業時間のごあんない★

平日(月〜金) : AM 9時30分〜PM 7時
 土・日・祝日 : AM 10時30分〜PM 6時

※2月23日(水)は、午前中のみ営業です。(午後は東京都の商店街研修に出席のため)